

本章では、平成24年度調査で課題となった設問の通過率が上昇した学校の指導事例や、学力向上総合対策事業や理科で成果のあった特色ある取組を掲載している。

これらの取組事例を参考に、各学校において児童生徒の実態に合わせて指導内容・方法を一層工夫し、授業改善を推進していただきたい。

I 指導事例

【 国 語 】	【小学校国語】	
	課題1「文章の構成」	P. 109
	課題2「文章の推敲」	P. 111
	課題3「理由を挙げた記述」	P. 113
	【中学校国語】	
	課題1「事象や行為などを表す多様な語句」	P. 115
課題2「登場人物の心情の把握」	P. 117	
【 算 数 ・ 数 学 】	【小学校算数】	
	課題1「正方形（ひし形）の定義」	P. 119
	課題2「伴って変わる数量」	P. 121
	【中学校数学】	
	課題1「相対度数の意味」	P. 123
	課題2「一次方程式の立式」	P. 125
【 英 語 】	【中学校英語】	
	課題1「適切な語を用いた会話文の組立」	P. 127

II 成果のあった学校の特色ある取組

1	学力向上総合対策事業における組織的な取組	P. 129
2	中学校理科で成果のあった学校の取組	P. 133